

令和2年度 八千代町 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 実施状況及び効果検証

(単位:円)

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	総事業費 (実績額)	事業実施状況					事業実施状況	効果の検証・評価	
									補助対象事業費	国庫補助額	交付対象経費	起債額	県補助額			一般財源
合計								372,116,717	363,978,000	4,938,000	334,930,000	-	24,110,000	8,138,717		
1	単	庁舎感染予防対策事業	①役場庁舎来庁者の検温を実施し、発熱者の発見をすることで、職員の集団感染を未然に防ぐ。 ②③ ・検温用ドーム型AI(人工知能)サーマルカメラ1台 781,000円	①-I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	②いずれも該当しない	R2.4	R2.5	781,000	781,000	-	781,000	-	-	-	・検温用ドームAIサーマルカメラ1台 781,000円 役場庁舎来庁者の検温を実施することで、職員の集団感染を未然に防ぐことができた。	
2	単	庁舎感染予防対策事業	①庁舎窓口にシートを設置し、職員及び来庁者の飛沫感染を防ぐことにより、庁舎内の感染拡大を予防する。 ②③ ・シート等 38,000円	①-I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	②いずれも該当しない	R2.4	R2.5	36,429	36,000	-	36,000	-	429	・シート 13,600円 ・金具等一式 22,829円 町民や職員が窓口対応等において飛沫感染の不安を感じている中、早急に整備することで、役場庁舎での感染症対策が実施できた。		
3	単	次亜塩素酸水配布事業	①町民に対し、除菌液(次亜塩素酸電解水)を配布することにより、感染拡大を予防する。 ②③ ・次亜塩素酸水生成器 8基 2,875,400円 ・電解補助液等消耗品購入 369,600円	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R2.4	R2.10	3,183,400	3,183,000	-	3,183,000	-	400	・次亜塩素酸水生成器 8台 2,875,400円 ・電解補助液10箱 308,000円 除菌液を配布したことで、町民の感染拡大を予防できた。		
4	単	妊婦へのマスク配布事業	①妊婦に対し、母子健康手帳の交付時に、感染予防を図るマスクの無償配布を実施 ②③ ・マスク代(50枚/箱) 100箱×3,850円=385,000円 ④妊婦(対象者100名)	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R2.5	R3.3	385,000	385,000	-	385,000	-	-	・マスク100箱 385,000円 マスクを配布したことで妊婦の感染予防に繋がり、安心して妊娠期間を過ごしてもらうことができた。		
5	単	八千代診療所感染拡大防止対策施設整備事業	①- ②- ③ ・事業費 1,000,000円(診察室工事700,000円、工事200,000円、付帯工事100,000円) ・バックアップ用発電機 300,000円	①-I-3. 医療提供体制の強化	②発熱外来	R2.9	R3.3	1,270,280	1,270,000	-	1,270,000	-	280	・発熱外来(待機所)設置 975,920円 ・蓄電池1台 294,360円 発熱外来(待機所)の設置により、院内での感染リスクの抑制を図った。町民が安心して診療を受けることができる環境を整備した。		
6	単	社会福祉施設等感染防止物資供給事業	①社会福祉施設等の28ヶ所への配布・備蓄 ②③ ・マスク購入 100箱×2,580円=258,000円 300箱×2,460円=738,000円 ・エタノール消毒液購入 484,000円	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R2.5	R3.3	1,480,000	1,480,000	-	1,480,000	-	-	・配布施設 28施設 ・マスク400箱 996,000円 ・消毒液40箱 484,000円 マスクや消毒液を配布したことで、施設内の感染症対策及び事業の継続に対して支援することができた。		
7	単	学援はなまる便事業	①- ②- ③202セット 1,008,000円 ④町外で一人暮らしをしている学生	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	②いずれも該当しない	R2.5	R2.11	1,008,788	1,008,000	-	1,008,000	-	788	・発送件数 202件 ・委託料 1,008,788円 帰省自粛を余儀なくされる中、食料や日用品を送ることで、町外暮らしの学生の生活の安定が図られた。また、本事業の取り組みに「非常にありがたい」「助かりました」などの感謝の声があった。		
8	単	出前・テイクアウト推進事業	①- ②- ③④ 1事業者あたり上限 300,000円 11事業者×300,000円=3,300,000円 その他11事業者計 1,760,000円	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	②いずれも該当しない	R2.5	R2.8	5,059,702	5,059,000	-	5,059,000	-	702	・事業者数 22事業者 ・補助金 5,059,702円 本事業がテイクアウトの開始や拡充に繋がり、消費者の需要の変化に対応することができた。		
9	単	庁内ICT環境整備事業	①職員の感染拡大防止を図るため、安全に業務ができるテレワーク環境を整備する。 ②③ ・事業費 3,154,000円(うち交付金充当額:3,000,000円) セキュリティ対策機器導入費 2,461,000円 ネットワーク機器設定費 264,000円 貸し出しPC購入費 375,000円 セキュリティソフト購入費 26,000円 キャリングバック購入費 28,000円	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	②いずれも該当しない	R3.2	R3.3	2,888,160	2,888,000	-	2,888,000	-	160	・委託料 2,460,700円 テレワーク接続、ネットワーク機器及び環境構築作業委託 ・備品購入費 427,460円 貸出用パソコン5台 374,000円 セキュリティソフト4個 25,960円 キャリングバック10個 27,500円 テレワークやオンライン会議を行うための環境整備を行い、コロナ禍における新しい働き方に対応することができた。		

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	総事業費 (実績額)	事業実施状況					効果の検証・評価		
									補助対象事業費	国庫補助額	交付対象経費	起債額	県補助額		一般財源	
10	単	庁内ICT環境整備事業	①職員の感染拡大防止を図るため、安全に業務ができるテレワーク環境を整備する。 ②③ ・Webカメラ購入費 47,300円×5台=236,500円	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	②いずれも該当しない	R2.4	R2.5	236,500	236,000	-	236,000	-	-	500	・WEBカメラ5台 236,500円	同上
11	単	避難所感染防止対策事業	①- ②- ③総事業費 20,766,500円(うち交付金充当額: 20,665,000円) ・ファミリーテント 25,000円×120×1.1=3,300,000円 ・簡易トイレ 15,400円×50×1.1=847,000円 ・大型扇風機 22,500円×30×1.1=742,500円 ・個人用テント 13,000円×50×1.1=715,000円 ・その他備品 1,183,700円 ・バック毛布 6,000円×300×1.1=1,980,000円 ・段ボールベッド 8,180円×200×1.1=1,799,600円 ・寝袋 5,000円×300×1.1=1,650,000円 ・段ボールパーテーション 4,180円×300×1.1=1,379,400円 ・その他消耗品 5,779,300円 ・備蓄用倉庫 1,298,000円 ④-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R2.7	R3.3	20,850,361	20,665,000	-	20,665,000	-	185,361	・備品 ワンタッチテント195枚 3,217,500円 簡易トイレ50個 484,000円 個人用テント50個 715,000円 トイレ用テント50個 357,500円 救急箱9箱 504,900円 発電機8台 862,400円 その他備品 820,600円 ・消耗品 備蓄用品(毛布、寝袋、ブランケット等)1式 3,137,200円 備蓄食料品(水、アルファ米、パン、ビスケット等)1式 3,744,360円 衛生用品(オムツ、生理用品等)1式 870,595円 段ボールベッド150セット 999,900円 マスク30,000枚 539,000円 その他消耗品 3,299,406円 ・防災備蓄倉庫設置 防災アルミ倉庫設置1基 1,298,000円	従来の防災備蓄品に加え、簡易型避難所用テント、簡易トイレ、トイレ用テント等の感染症対策物品を購入することができ、避難所開設時の感染症対策の準備を整えることができた。	
12	単	公共交通感染防止対策補助事業	①町内交通事業者に対し、乗客や運転手の感染防止対策に係る経費に対し補助金を交付する。 ②- ③④ ・補助金500,000円×3カ所(交通事業者)=1,500,000円	①-III-2. 地域経済の活性化	②いずれも該当しない	R2.4	R3.3	1,450,000	1,450,000	-	1,450,000	-	-	-	・事業者数 3事業所 ・補助金 1,450,000円	交通事業者及び利用者の感染を予防するための感染症対策物品の購入を促進し、利用者の不安を軽減するとともに、交通事業者の事業継続を支援することができた。
13	単	高齢者介護施設・障害者福祉施設感染防止対策補助事業	①高齢者介護施設及び障害者福祉施設において、施設利用者や施設従事者等の感染防止を図るために実施する機器の導入や環境整備に係る経費に対し、補助金を交付する。 ②- ③④ (補助上限額 500,000円/カ所) ・補助金 500,000円×19カ所=9,500,000円 (介護施設15カ所、障害者施設4カ所)	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R2.10	R3.3	9,500,000	9,500,000	-	9,500,000	-	-	-	・事業所数 19事業所 ・補助金 9,500,000円	本事業の活用により、介護施設等における新型コロナウイルスの感染防止対策の後押しができた。
14	単	観光施設感染防止対策事業	①- ②- ③ ・消耗品 99,000円 ・非接触型温度計 26,400円 ・卓上自動手指消毒器 44,000円 ・空気消毒装置 462,000円 ・空気殺菌灯 712,800円 ・低濃度オゾン発生装置 759,000円 ・超音波噴霧器 473,000円 ・Wi-Fi機器 858,000円 ・衝立(パーテーション) 606,980円 ・ドゥクリン専用薬液 59,400円 ・次亜塩素酸水 39,600円	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R2.6	R3.2	4,041,180	4,041,000	-	4,041,000	-	-	180	・非接触型温度計 26,400円 ・卓上自動手指消毒器 44,000円 ・空気消毒装置 462,000円 ・空気殺菌灯 712,800円 ・低濃度オゾン発生装置 759,000円 ・超音波噴霧器 473,000円 ・Wi-Fi機器 858,000円 ・衝立(パーテーション) 606,980円 ・ドゥクリン専用薬液 59,400円 ・次亜塩素酸水 39,600円	観光施設(憩遊館)において、感染症対策を施すことで、来館者が安心して施設を利用することができた。
15	単	町指定ごみ袋配布事業	①外出自粛に伴う家庭ごみ排出量の増加に対する支援として、全世帯を対象に町指定ごみ袋の無償配布を追加実施。 ②③ ・町指定可燃ごみ袋 7,735世帯×30枚×8.8円×1.1=2,246,244円 ・組合未加入者通知郵送代 1,320世帯×63円=83,160円 ④町内全世帯	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	②いずれも該当しない	R2.8	R3.3	2,329,404	2,329,000	-	2,329,000	-	-	404	・配布世帯数 7,735世帯 ・町指定ごみ袋購入232,050枚 2,246,244円 ・組合未加入者通知郵送代1,320件 83,160円	外出自粛により、自宅で過ごす時間が増加し家庭ごみの排出量が急増したが、家計におけるごみ袋代の負担軽減を図れた。

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	総事業費 (実績額)	事業実施状況					効果の検証・評価		
									補助対象事業費	国庫補助額	交付対象経費	起債額	県補助額		一般財源	
16	単	小中学校感染拡大防止対策事業	①小中学校における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と熱中症対策を図るため、衛生環境を保つ空調機器等の整備を実施する。 ②③ ・エアコン 5,093,000円 ・テント 979,950円 ・散水スプレーガン 462,000円 ・体育館用扇風機 1,428,460円 ・冷凍庫 152,460円 ・Webカメラ 378,400円 ・フェイスシールド 99,000円 ・非接触式電子体温計 445,500円 ・消毒用エタノール 145,750円 ・その他消耗品 258,480円	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	②いずれも該当しない	R2.6	R3.3	9,444,560	9,443,000	-	9,443,000	-	-	1,560	・エアコン10台 4,323,000円 ・テント6台 979,950円 ・散水スプレーガン1台 462,000円 ・体育館用扇風機20台 1,428,460円 ・冷凍庫7台 152,460円 ・WEBカメラ8台 378,400円 ・フェースシールド1,000枚 140,800円 ・眼鏡タイプフェースシールド100枚 13,200円 ・非接触式電子体温計54台 445,500円 ・消毒用エタノール(16L)7箱 204,050円 ・学校消毒用消耗品 146,740円	学校における感染症対策を徹底し、児童・生徒が安心して学べる環境を整備した。
17	単	町立図書館書籍消毒器設置事業	①- ②- ③ ・LIVA図書消毒機2台 2,222,000円 ・図書館備用品消毒液 24,200円 ・オートデイスベンサー9,900円 ・体温計測AIカメラ動線用ベルト内蔵ボール29,920円 ・インフォメーションボール2,277円 ・非接触式温度計 13,200円 ・その他消耗品 12,903円	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R2.8	R3.3	2,314,400	2,314,000	-	2,314,000	-	-	400	・図書館備用品消毒液3ケ 29,887円 ・オートデイスベンサー2ケ 9,900円 ・AIカメラ動線用ベルト内蔵ボール4ケ 29,920円 ・インフォメーションボール1ケ 2,277円 ・非接触式体温計1ケ 13,200円 ・抗ウイルス抗菌塗料2ケ 7,216円 ・LIVA図書消毒機2台 2,222,000円	図書館における感染症対策を徹底し、来館者が安心して利用できる環境を整備した。
18	単	新型コロナウイルス感染症対応パンフレット等作成事業	①国や県、町が取り組む新型コロナウイルス感染症対策関連の支援事業や感染拡大防止対策を周知するため、全町民を対象としたパンフレット等を作成する。 ②パンフレット作成にかかる経費 ③ ・パンフレット印刷 93,200円 ・消耗品費 269,646円 ④全町民	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	②いずれも該当しない	R2.6	R2.12	362,846	362,000	-	362,000	-	-	846	・各戸配布数 5,037枚、窓口配布2,000枚 ・パンフレット印刷8,000枚 93,280円 ・コピー用紙 111,166円 ・印刷機インク2本 66,000円 ・印刷機マスター2 92,400円	新型コロナウイルス感染症対策関連の支援事業や感染拡大防止対策を町民に周知することで、感染拡大を防止することができた。
19	単	庁舎等公共施設感染予防対策事業	①感染症の影響を踏まえ、新しい生活様式に対応した公共施設の環境整備を図るため、感染症の感染防止を図る資機材等を設置する。 ②感染防止を図る環境整備及び資機材等の設置にかかる費用 ③ ・マイナンバー申請手続き備品費 1,320,616円 ・事務室拡張 134,200円 ④-	①-I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	④行政IT化	R2.6	R2.10	1,454,816	1,454,000	-	1,454,000	-	-	816	・マイナンバー申請手続き備品 マイナアシスト2台 1,291,840円 Wi-Fiフィルター 28,776円 ・デマンド予約室LAN工事 134,200円	書類のやりとりを介した接触リスクを減らすためのシステム環境の整備が構築できた。
20	単	庁舎等公共施設感染予防対策事業	①感染症の影響を踏まえ、新しい生活様式に対応した公共施設の環境整備を図るため、感染症の感染防止を図る資機材等を設置する。 ②感染防止を図る環境整備及び資機材等の設置にかかる費用 ③ ・パーテーション等設置費 2,970,000円 ・検温器、消毒液購入費(町バス) 92,532円 ・多言語対応機材購入費 34,012円×20台=680,240円 ・体温計測AIカメラ設置費 220,000円×4台=880,000円 ・手指消毒器購入費 8,400円×15台×1.1=138,600円 ・事務室拡張 179,894円 ・検温器、消毒液購入費(庁舎用) 96,680円 ・検温器、消毒液購入費(公共施設) 376,640円 ④-	①-I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	②いずれも該当しない	R2.7	R3.3	5,414,873	5,411,000	-	5,411,000	-	-	3,873	・パーテーション設置 2,970,000円 ・検温器、消毒液購入費(町バス) 92,532円 ・多言語対応機材購入費20台 680,240円 ・体温計測AIカメラ設置費4台 880,000円 ・手指消毒器購入費15台 138,600円 ・事務室拡張 179,894円 ・検温器、消毒液購入費(庁舎用) 90,750円 ・検温器、消毒液購入費(公共施設) 382,857円	公共施設での消毒液等の衛生用品や検温器が確保したことで、感染症対策が強化できた。
21	単	新生児子育て支援給付金	①感染症の終息が見通せない状況の中、新生児の子育て世帯の生活を支援するため、国の特別給付金の対象外となる4月28日以後に出生した子どもを育てる保護者に給付金を支給する。 ②4月28日以後に出生した子どもを育てる保護者への給付金 ③給付金:96人×100,000円=9,600,000円 事務費:3,452円 ④4月28日以後に出生した子どもを育てる保護者	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	②いずれも該当しない	R2.10	R3.3	9,403,612	9,403,000	-	9,403,000	-	-	612	・給付件数 94件 ・申請書等郵送43件 3,612円 ・給付金 9,400,000円	特別給付金対象外の方へも給付金を支給することで、経済的な支援に繋がった。

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	総事業費 (実績額)						事業実施状況	効果の検証・評価	
									補助対象事業費	国庫補助額	交付対象経費	起債額	県補助額			一般財源
22	単	ひとり親世帯支援給付金	①感染症の影響等を踏まえ、新しい生活様式に対応する経済的負担を軽減するため、児童扶養手当受給者に支援金を給付する。 ②児童手当受給者への支援金 ③支給額 139人×20,000円=2,780,000円 事務費 9,747円 ④ひとり親世帯	①-Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	②いずれも該当しない	R2.10	R2.11	2,790,147	2,789,000	-	2,789,000	-	-	1,147	・支給世帯数 139世帯 ・申請書等郵送料 10,147円 ・支援金 2,780,000円	児童扶養手当受給者に支援金を給付することで、経済的な支援に繋がった。
23	単	特別障がい者世帯支援給付金	①感染症の影響等を踏まえ、新しい生活様式に対応する経済的負担を軽減するため、特別児童扶養手当受給者に支援金を給付する。 ②特別児童扶養手当受給者への支援金 ③支給額 32人×20,000円=640,000円 事務費 2,352円 ④特別児童扶養手当受給者	①-Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	②いずれも該当しない	R2.10	R3.3	642,352	642,000	-	642,000	-	-	352	・支給件数 32件 ・申請書等郵送料 2,352円 ・支援金 640,000円	特別児童扶養手当受給者に支援金を給付することで、経済的な支援に繋がった。
24	単	感染症対策備蓄用マスク購入事業	①感染症の感染拡大第3波以降に備えるため、備蓄用のマスクを購入する。 ②備蓄用マスクの購入費用 ③マスク購入費 300箱×2,460円=738,000円 ④-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R2.11	R3.3	396,000	396,000	-	396,000	-	-	-	・マスク400箱 396,000円	必要とする部署に配布し、感染防止対策に寄与した。
25	単	医療施設感染防止対策補助事業	①②医療施設において、施設利用者や医療従事者等の感染防止を図るために実施する機器の導入や環境整備にかかる経費に対し、補助金を交付する。 ③500,000円×4カ所=2,000,000円(補助上限額:500,000円/カ所) ④町内医療施設	①-I-3. 医療提供体制の強化	②いずれも該当しない	R2.10	R3.3	1,493,000	1,493,000	-	1,493,000	-	-	-	・医療機関数 3箇所 ・補助金 1,493,000円	医療施設に感染症予防対策機器等を備えるための補助金を交付することで、町民が安心して診療を受けることができる環境を整えることができた。
26	単	歯科医療施設感染防止対策補助事業	①②歯科医療施設において、施設利用者や医療従事者等の感染防止を図るために実施する機器の導入や環境整備に係る経費に対し、補助金を交付する。 ③200,000円×6カ所=1,200,000円(補助上限額:200,000円/カ所) ④町内歯科医療施設	①-I-3. 医療提供体制の強化	②いずれも該当しない	R2.10	R3.3	1,024,000	1,024,000	-	1,024,000	-	-	-	・医療機関数 6箇所 ・補助金 1,024,000円	歯科医療施設に感染症予防対策機器等を備えるための補助金を交付することで、町民が安心して診療を受けることができる環境を整えることができた。
27	単	保健センター感染予防対策施設整備事業	①町民が安全で安心して健康診断や予防接種を受けられる3密対策を図るため、保健センター内の空調施設を整備する。 ②空調施設整備費 ③9,119,000円(室外機8台、室内機10台) ④保健センター	①-I-3. 医療提供体制の強化	①3密対策	R2.10	R3.3	9,119,000	9,119,000	-	9,119,000	-	-	-	・工事請負費 9,119,000円 室内機 10台 室外機 8台	空調設備を改修し、温度調整や換気機能が改善できたことにより、コロナ禍でも町民が安全で安心して健康診断や予防接種を受けられる環境を提供できた。
28	単	八千代診療所感染予防対策施設整備事業	①八千代診療所における医療従事者や来所者等に対して、感染症の感染を防止する3密対策を図るため、診療所内の空調施設を整備する。 ②空調施設整備費 ③空調設備機器6台 24,035,000円 ④八千代診療所	①-I-3. 医療提供体制の強化	①3密対策	R2.10	R3.3	24,035,000	24,035,000	-	24,035,000	-	-	-	・工事請負費 24,035,000円 室内機 27台 室外機 5台	空調設備を改修し、温度調整や換気機能が改善できたことにより、コロナ禍でも町民が安全で安心して診療を受けられる環境を提供できた。
29	単	住民健診等感染予防対策事業	①住民健診等の実施に伴い、感染症の感染拡大防止対策を図るため事前予約制を導入する。 ②受診券郵送料及びコールセンター委託料 ③コールセンター委託料 1,053,000円 受診券郵送料 247,000円 パーテーション等購入費 374,990円 ④-	①-I-3. 医療提供体制の強化	②いずれも該当しない	R2.10	R3.3	1,367,201	1,367,000	-	1,367,000	-	-	201	・事前予約 1,847件 ・コールセンター委託料 759,117円 ・受診券郵送料 246,404円 ・パーテーション6セット 143,880円 ・不織布ガウン10箱 154,000円 ・アルコール消毒液10個 63,800円	書類のやりとりを介した接触リスクを減らすための環境が整備できた。
30	単	八千代町デマンド交通利用券配布事業	①感染症の影響に伴う外出自粛により、閉じこもりがちになった高齢者等の外出促進を図るとともに町内店舗での買い物支援を進め、町民の健康と町内事業者の経済的支援を目的に利用券配布を実施する。 ②デマンド交通の運賃、利用券・チラシ印刷費 ③運賃 143,700円 利用券6枚綴り 62円×500部×1.1=34,100円 広報用チラシ 7.05円×40,000部×1.1 310,200円 広報用マグネット 125円×1,000枚×1.1=137,500円 ④デマンド交通利用登録者	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	②いずれも該当しない	R2.9	R3.3	655,200	625,000	-	625,000	-	-	30,200	・利用券使用枚数 578枚 ・利用券6枚綴り500部 34,100円 ・広報用チラシ40,000部 310,200円 ・広報用マグネット1,000枚 137,500円 ・委託料 173,400円	利用券を使用することで、町内事業者の支援に繋がった。

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	総事業費 (実績額)	補助対象事業費					一般財源	事業実施状況	効果の検証・評価
									補助対象事業費	国庫補助額	交付対象経費	起債額	県補助額			
31	単	まちに笑顔を！やちよ応援クーポン券配布事業	①感染症の影響に伴う新しい生活様式に向けた家計を支援するとともに、町内飲食店等の振興に寄与することを目的に全町民にクーポン券を配布する。 ②クーポン券代金、郵送料、印刷代等にかかる費用のうち地方負担分に充当 ③総事業費 39,065,655円 (県補助:19,354,000円 町:19,711,655円) 利用額 21,962人×2千円×0.8=35,139,200円 郵送料 1,756,253円 印刷製本費 963,083円 委託費 1,131,248円 消耗品 75,871円 ④全町民	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	②いづれも該当しない	R2.9	R3.3	45,183,527	43,493,000	-	24,089,000	-	19,404,000	1,690,527	・発行枚数 21,959枚 ・クーポン券取扱店 86事業所 ・消耗品 75,871円 ・印刷製本費 963,083円 ・クーポン券郵送料 1,753,325円 ・委託料 1,131,248円 ・負担金 41,260,000円	クーポン券の換金率は94.0%と非常に高く、町民の生活安定及び町内飲食店等の振興に寄与した。
32	単	地場産品プロモーション推進事業	①感染症の影響により停滞していた地域産業の活性化を図るため、新しい生活様式に対応した地場産品のプロモーション活動を促進するPR用品の拡充を図る。 ②プロモーション活動を促進するPR用品の作成にかかる費用 ③ガイドブック作成費 440,000円 パッケージデザイン制作費 984,500円 ④-	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	②いづれも該当しない	R2.9	R3.3	1,424,500	1,424,000	-	1,424,000	-	-	500	・ガイドブック4,000部 440,000円 ・トートバック500枚 330,000円 ・クリアファイル10,000枚 297,000円 ・ポリ袋5,000枚 357,500円	地場産品のPR用品を拡充したことにより、地域産業の活性化に寄与した。
33	単	新型コロナウイルス感染防止対策支援事業	①町内事業所が実施する従業員や来訪者への感染防止対策に係る経費に対し、支援金を交付する。 ②事業者に交付する支援金のうち地方負担分に充当 ③総事業費9,550,000円 (県補助金:4,752,000円 地方負担分:4,798,000円) 支援金 50,000円×181件=9,050,000円 委託費 500,000円 ④町内事業所	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いづれも該当しない	R2.10	R2.12	9,450,000	9,450,000	-	4,748,000	-	4,702,000	-	・申請件数 179件 ・申請受付業務委託料 500,000円 ・補助金 8,950,000円	本事業の活用により、町内事業所における新型コロナウイルスの感染防止対策の後押しができた。
34	単	憩遊館新生活様式対応環境整備事業	①町の観光拠点施設である憩遊館における、新しい生活様式に対応する施設整備を実施する。 ②新しい生活様式に対応する施設整備にかかる経費 ③ ・空調設備改修工事 11,000,000円 ・厨房改修工事 4,686,000円 ・Wi-Fi導入工事 2,420,000円 ・コテージ改修工事 3,498,000円 ④八千代グリーンビレッジ 憩遊館	①-Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	②いづれも該当しない	R2.10	R3.11	21,604,000	19,955,000	-	19,955,000	-	-	1,649,000	・空調設備改修工事 11,000,000円 ・厨房改修工事 4,686,000円 ・Wi-Fi導入工事 2,420,000円 ・コテージ改修工事 3,498,000円	新しい生活様式に対応するため、憩遊館空調設備改修工事、厨房改修工事、Wi-Fi導入工事、コテージ改修工事を行い、観光拠点施設の環境維持向上を図ることができた。
35	単	中央公民館3密対策施設整備事業	①災害時に避難所となる中央公民館において、分散避難等の3密対策を図るため、施設内の空調施設整備等を実施する。 ②公民館の空調施設等の整備にかかる経費 ③工事費 2,937,000円 修繕費 1,683,660円 ④中央公民館	①-I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	①3密対策	R2.9	R3.3	4,620,660	4,620,000	-	4,620,000	-	-	660	・空調設備工事(5台) 2,937,000円 ・大ホール雨漏り修繕 1,188,000円 ・事務室ガラスパネルシーリング増打ち工事 412,500円 ・高齢者室ガラスパネルシーリング増打ち工事 83,160円	災害時に避難所となる中央公民館の空調施設等を整備することで、適切な避難所運営が可能となった。
36	単	町立図書館パワーアップ事業	①感染症の影響により、在宅時間が増えた町民に有意義な時間を過ごしていただけるよう、町立図書館における貸出用の図書資料等の充実を図る。 ②図書資料、視聴覚資料購入費 ③図書資料 2,000円×750冊=1,500,000円 視聴覚資料 15,000円×28点=420,000円 3,200円×25点=80,000円 ④町立図書館	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	②いづれも該当しない	R2.10	R3.3	1,999,980	1,999,000	-	1,999,000	-	-	980	・図書資料765冊 1,499,456円 ・視聴覚資料49点 500,524円	図書資料等の充実を図ることで、コロナ禍の自宅等における余暇の充実を図ることができた。
37	単	オンライン学習通信回線整備事業	①国が進めるGIGAスクール構想に基づくオンライン学習環境を整備する通信回線を導入し、コロナ禍においても児童生徒が安心して学ぶことができる環境整備を行う。 ②オンライン学習環境を整備するためにかかる経費 ③プロバイダ導入工事費 155,100円 通信回線使用料 21,560円×3ヵ月=64,680円 ④町内小中学校	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	⑨教育	R2.10	R3.3	219,780	219,000	-	219,000	-	-	780	・プロバイダ導入工事 155,100円 ・通信回線使用料 64,680円	オンライン学習環境を構築する通信回線の導入により、コロナ禍においても継続的な学びを実現できる環境が整備できた。

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	総事業費 (実績額)	事業実施状況					効果の検証・評価		
									補助対象事業費	国庫補助額	交付対象経費	起債額	県補助額		一般財源	
38	補	学校保健特別対策事業費補助金	(感染症対策のためのマスク等購入支援事業) ①感染症の影響により、臨時休業した学校の再開等を支援するため、児童生徒が安心して学ぶことができる環境整備にかかる経費の一部を補助する。 ②学校保健特別対策事業費補助金の地方負担分に充当 ③1,541人×340円=523,940円(地方負担分:262,940円) ④町内小中学校	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R2.4	R2.10	535,656	523,000	261,000	262,000	-	-	12,656	・消毒用エタノール(16ℓ)9缶 262,350円 ・消毒用エタプロコール(16ℓ)7本 44,660円 ・歯科検診用ゴム手袋(100枚)45箱 79,200円 ・シャボネット石鹼液(200kg) 14,850円 ・非接触式電子体温計5本 66,000円 ・アルコール綿2箱 1,716円 ・除菌用アルコール3本 10,560円 ・除菌用アルコール(18ℓ) 9,130円 ・アルコール製剤(20ℓ)3個 36,300円 ・薬用液体ハンドソープ(4ℓ)3本 10,890円	学校における感染症対策を徹底し、児童・生徒が安心して学べる環境を整備した。
39	単	学校歯科検診感染予防対策費	①小中学校における歯科検診の実施に伴い、感染症の感染防止対策として、検診器具等の消毒作業の徹底を図る。 ②検診器具の消毒作業費 ③歯科検診器具滅菌手数料 48,000円 ④-	①-I-3. 医療提供体制の強化	②いずれも該当しない	R2.6	R2.10	46,601	46,000	-	46,000	-	-	601	・歯科検診器具滅菌手数料 149,601円 当初予算(例年経費)103,000円との差額46,601円に充当	検診時に検診器具等の消毒作業の徹底を図ることにより、感染拡大防止や受診者の安全安心に繋がった。
40	補	学校臨時休業対策費補助金	(学校給食費返還等事業) ①感染症の影響に伴う臨時休業期間中の学校給食費(食材)について、保護者への給食費の返還や事業者への食材のキャンセル等に要した費用に対して補助を行う。 ②学校臨時休業対策費補助金の地方負担分に充当 ③事業費:895,061円 地方負担分:224,061円 ④保護者、食材提供事業者	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	②いずれも該当しない	R2.4	R2.7	895,061	895,000	671,000	224,000	-	-	61	・食材提供事業者 4事業者 補助金 895,061円	臨時休業により発生した経費を補助することで、食材提供事業者の負担軽減が図られ、コロナ禍により経済的に疲弊している事業者に対して、財政的支援ができた。
41	単	地域集会所等感染防止対策事業	①地域における集会や会議等の開催時に、感染症の感染拡大防止を図るため、集会所等に感染防止用品を設置する。 ②衛生用品 ③アルコール消毒液 770円×216本=166,320円 非接触式体温計 10,450円×64個=668,800円 検温済シール(900枚) 13,200円 ④各行政区	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R2.12	R3.3	848,320	848,000	-	848,000	-	-	320	・アルコール消毒液216本 166,320円 ・検温済シール(900枚) 13,200円 ・非接触式体温計64個 668,800円	集会所等に感染防止用品を設置することにより、地域における感染症の感染拡大防止を抑制することができた。
42	単	体育館空調施設整備事業	①災害時に避難所となる体育館の機能強化を図り、感染リスクを低減する分散避難体制を構築するため、空調機器を設置する。 ②空調機器の設置にかかる経費 ③空調機器整備費 20,000,000円 (うち交付金充当額:17,162,000円) ・機器購入費:13,500,000円 ・工事費:6,500,000円) ④総合体育館	①-I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	②いずれも該当しない	R3.3	R3.6	19,701,000	17,162,000	-	17,162,000	-	-	2,539,000	・スポット冷房電源工事 6,380,000円 ・スポット冷房購入(8台) 13,321,000円	避難所での密集を回避し、分散避難を推奨するため、避難所の居住環境の整備を図り、感染症防止に資することができた。
43	単	中学校体育館等トイレ改修事業	①感染症の感染予防の観点から、災害時に避難所となる中学校の衛生環境改善を図るため、老朽化が顕著なトイレの改修を実施する。 ②トイレ改修にかかる経費(うち交付金充当額:23,160,000円) ③工事費 22,237,600円 設計管理費 2,145,000円 ④町内中学校1校(八千代第一中学校)	①-I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	②いずれも該当しない	R3.3	R4.1	21,428,000	21,284,000	-	21,284,000	-	-	144,000	・工事費 22,237,600円 ・設計管理費 2,145,000円	洋式化、自動水洗、床面乾式に改修し、利用者の感染リスクを軽減させることにより、感染拡大防止につながった。
44	単	修学旅行等の変更に伴う経費支援事業	①感染症の影響を受けて、修学旅行等の中止または延期したことにより発生した経費に対する補助を行う。 ②修学旅行等の中止または延期したことにより発生した経費 ③支援金 1,440,081円 ④保護者	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	②いずれも該当しない	R2.11	R3.1	1,440,081	1,440,000	-	1,440,000	-	-	81	・小学校3校、中学校2校 ・支援金 1,440,081円	小中学校において、修学旅行を中止または延期したことにより発生した経費を補助することにより、保護者の経済的な負担軽減が図れた。
45	単	小中学校学習用端末整備事業	①国が提唱するGIGAスクール構想に基づくオンライン学習環境の整備に向けて、1人一台端末整備を早期に実現し、新型コロナウイルス感染症の第3波以降の発生があった場合においても児童生徒が安心して学ぶことができる環境を整備する。 ②公立学校情報機器整備費補助金の地方負担分に充当 端末購入費(1台当たり:70,170円) ③611台×70,170円=42,873,870円(未整備分) 1,075台×25,170円=27,057,750円(定額補助への上乗せ分) ④町内小中学生	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	⑨教育	R2.9	R3.2	69,932,200	69,932,000	-	69,932,000	-	-	200	・児童用1,541台、教師用・予備145台 ・タブレット端末購入 69,932,200円	タブレット端末の整備により、コロナ禍においても継続的な学びを実現できる環境が整備された。

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	総事業費 (実績額)						事業実施状況	効果の検証・評価	
									補助対象事業費	国庫補助額	交付対象経費	起債額	県補助額			一般財源
46	補	学校保健特別対策事業費補助金	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) ①学校再開に際して感染症対策を図るため、小中学校が各学校の実情に応じて実施する新たな取り組みにかかる経費を補助する。 ②学校保健特別対策事業費補助金の地方負担分に充当 ③1,000,000円×5校=5,000,000円 1,500,000円×2校=3,000,000円 ④町内小中学校	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R2.4	R3.3	8,006,883	8,000,000	4,000,000	4,000,000	-	-	6,883	・消耗品費 1,349,101円 ・自動車借上料 265,370円 ・備品購入費 6,392,412円	学校における感染症対策を徹底し、児童・生徒が安心して学べる環境を整備した。
47	単	小中学校熱中症対策スクールバス運行事業	①感染症の影響により、夏休み期間中も小学校へ登校する児童の熱中症対策として、小学1年生から3年生を対象として下校時にスクールバスを運行する。 ②スクールバス運行費 ③中型29,400円×90台×1.1=2,910,600円 小型24,100円×108台×1.1=2,863,080円 ④小学生	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	②いずれも該当しない	R2.7	R2.8	5,773,680	5,773,000	-	5,773,000	-	-	680	・小学校スクールバス運行事業委託料 5,773,680円	熱中症対策として、夏休み期間中も小学校へ登校する児童の健康及び安全が確保できた。
48	単	小中学校安全・安心スタッフ配置事業	①感染症の影響を踏まえ、児童生徒が安全で安心して学校生活を送れるよう、教室や用具等の消毒作業を行う学校運営に関するサポート業務を行うスタッフとボランティアを各学校に配置する。 ②サポート業務を行うスタッフ及びボランティアの配置にかかる経費 ③学校運営補助員 4,304,035円 ・報酬 3,864,873円 ・通期手当 109,000円 ・賞与 330,162円 ・ボランティア報償 9,000円 ④-	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	②いずれも該当しない	R2.8	R3.3	4,036,668	4,036,000	-	4,036,000	-	-	668	・学校運営補助員 4,027,668円 ・ボランティア報償 9,000円	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、教室や用具等の消毒作業を行うスタッフやボランティアを配置することにより、感染拡大を防止することができた。
49	単	新型コロナウイルス感染症検査費用助成事業	①新型コロナウイルス感染者が発生した場合に、影響の大きい学校や社会福祉施設の従事者を対象に、PCR検査等を実施した場合の経費の一部を助成する。 ②PCR検査等を実施した場合の経費 ③PCR検査7,500円 抗原検査4,000円 ④次の施設で勤務する職員及び利用者、児童生徒 高齢福祉関係施設、障害福祉関係施設、保育園・幼稚園・認定こども園、町立小中学校	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.2	R3.3	37,500	37,000	-	37,000	-	-	500	・申請数 5件 ・助成金 37,500円	新型コロナウイルス感染者が発生した場合に、影響の大きい学校や社会福祉施設の従事者に対し、PCR検査を行うことで感染拡大防止に寄与した。
50	単	新成人特別給付金	①新型コロナウイルスの影響を受けて中止となった成人式に参加を予定していた新成人に対し、祝い金として特別給付金を給付する。 ②新成人に対する祝い金 ③事業費 5,325,000円(うち交付金充当額:3,734,000円) 給付金 265人×20,000円=5,300,000円 郵送料 265人×94円=24,910円 ④平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれの者の中で、令和2年6月1日時点で八千代町に住民登録のある者または八千代町立中学校卒業生	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	②いずれも該当しない	R3.2	R3.3	5,178,755	3,734,000	-	3,734,000	-	-	1,444,755	・申請数 258件 ・郵送料253人 18,755円 ・給付金 5,160,000円	成人式に参加を予定していた新成人に対する経済支援に繋がった。
51	単	新型コロナウイルス対応通常診療体制維持支援事業	①新型コロナウイルス感染の疑いがある患者の診療や検査を行う医療機関に対し、住民が安心して受診できる診療体制の維持を図るための支援金を支給する。 ②新型コロナウイルス感染の疑いがある患者の対応を行う医療機関への支援金 ③4ヶ所×500,000円=2,000,000円 ④新型コロナウイルス感染の疑いがある患者の対応を行う町内の医療機関	①-I-3. 医療提供体制の強化	②いずれも該当しない	R3.2	R3.3	2,000,000	2,000,000	-	2,000,000	-	-	-	・医療機関 4箇所 ・支援金 2,000,000円	新型コロナウイルス感染症の対応を担う医療機関に対し、感染症予防対策物品等を備えるための支援金を補助し、新型コロナ対応の後押しができた。
52	単	保健センター改修事業	①保健センターにおいて、子育て世代包括支援センターの機能を満たすにあたり、事務所が狭隘のため、感染症予防の観点から、事務スペースの確保を図る改築工事を実施する。 ②事務スペース確保を図る改築工事にかかる経費 ③事業費12,000,000円(うち交付金充当額:11,275,000円) 事務室、会議室、倉庫改修 9,000,000円 会議室エアコン設置 2,000,000円 トイレ改修 1,000,000円 ④地方公共団体	①-I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	②いずれも該当しない	R3.4	R4.3	11,206,654	11,000,000	-	11,000,000	-	-	206,654	・保健センター改修工事 10,446,054円 ・トイレ改修 760,600円	事務所スペースの改築工事により、3密状態を避け、感染防止が図られた。また、ホールのカーペット張り替えにより来所者の衛生環境を向上させ、感染防止に効果をあげた。

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	経済対策との関係	交付対象事業の区分 （地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	総事業費 （実績額）						一般財源	事業実施状況	効果の検証・評価
									補助対象事業費	国庫補助額	交付対象経費	起債額	県補助額			
53	単	庁舎空調機能強化事業	①役場庁舎において、空調機器等の増加による空調機能の強化を図り、新型コロナウイルス対策を行う。 ②庁舎内空調機器の改修にかかる経費 ③総事業費：12,400,000円（うち交付金充当額：11,780,000円） 庁舎1階事務室空調ダクト改修工事 2,500,000円 （事務室天井空調吹出口設置 7カ所） 庁舎議場空調設置改修工事 9,900,000円 （4回議場パッケージエアコン設置 4組） ④地方公共団体	①-I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	②いずれも該当しない	R3.4	R3.6	11,990,000	11,780,000	-	11,780,000	-	-	210,000	・工事請負費 11,990,000円	空調機能を強化したことで、適切な室温を保ちながら、換気を実施することだでき、庁舎内の感染リスクを軽減することができた。
54	単	新型コロナウイルス対応臨時診療所委託事業	①年末・年始の医療機関の休診により、新型コロナウイルス感染症に係る診療・検査体制が脆弱になることから、町内における医療体制を確保するため、年末・年始の臨時診療を実施する。 ②臨時診療委託費 ③126,000円 ④町内医療機関	①-I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	②いずれも該当しない	R2.12	R3.1	126,000	126,000	-	126,000	-	-	-	・委託料 126,000円	年末・年始の臨時診療を実施することにより、町内における医療体制が確保できた。
55	補	障害者総合支援事業費補助金	（特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービスへの支援等事業） ①保護者が仕事を休めない場合に、自宅等で1人で過ごすことができない児童がいる世帯における放課後等デイサービスの利用増に対する財政を支援する。 ②障害者総合支援事業費補助金の地方負担分に充当 ③補助基準額：14千円 国負担：6千円 県負担：4千円 町負担：4千円 ④放課後等デイサービス利用者	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	②いずれも該当しない	R2.4	R3.3	14,000	14,000	6,000	4,000	-	4,000	-	・放課後等デイサービス 8箇所 ・扶助費 14,000円	特別支援学校等の臨時休業により追加的に生じたサービスの利用者負担分について、事業所に対し補助金を交付することで、利用者のサービス利用料の負担を軽減することができた。